

目次

- 第1章 総則（第1条～第2条の2）
- 第2章 修業年限、入学定員及び収容定員（第3条・第4条）
- 第3章 学年、学期及び休業日（第5条～第7条）
- 第4章 教育課程の編成方針等（第8条～第9条）
- 第5章 課程修了の認定及び履修方法（第10条～第13条の3）
- 第6章 教育職員免許状、学芸員及び社会教育主事（第14条～第16条）
- 第7章 試験及び成績等（第17条～第20条）
- 第8章 卒業及び学位（第21条）
- 第9章 入学、退学、休学、復学、除籍及び転学等（第22条～第35条）
- 第10章 学費（第36条～第42条）
- 第11章 教職員組織（第43条～第46条）
- 第12章 教授会、大学協議会及び全学教授会（第47条～第55条）
- 第13章 学長及び学部長（第56条～第60条）
- 第14章 図書館（第61条）
- 第15章 研究所（第62条）
- 第16章 電子計算機センター（第63条）
- 第17章 委託生、科目等履修生、特別科目等履修生、聴講生、研究生、外国人留学生及び海外帰国生（第64条～第68条）
- 第18章 奨学金制度（第69条）
- 第19章 厚生、保健衛生（第70条～第72条）
- 第20章 学生の処分（第73条～第75条）

附則

第1章 総則

（目的）

第1条 札幌学院大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法の定めるところに従い、豊かな人間性を涵養し、深く専門的学術を教授、研究することによって広く人類社会の福祉に献身し、特に北海道の産業の発展及び北海道の社会文化並びに道民の福祉の向上に貢献し得る人材を育成することを目的とする。

2 本学は、学部、学科、研究科又は専攻ごとに人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を定め、公表するものとする。

（自己評価・認証評価）

第1条の2 本学は、その教育研究水準の向上に資するため、文部科学大臣の定めるところにより本学の教育研究等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。

2 本学は、前項の措置に加え、その教育研究等の総合的な状況について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

3 自己評価及び認証評価に関する規程は別に定める。

（学部・学科）

第2条 本学に、次の学部及び学科を置く。

経営学部 経営学科 会計ファイナンス学科

経済学部 経済学科

人文学部 人間科学科 英語英米文学科 臨床心理学科 こども発達学科

心理学部 臨床心理学科

法学部 法律学科

（大学院）

第2条の2 本学に大学院を置く。大学院の学則は別に定める。

第2章 修業年限、入学定員及び収容定員

(修業年限及び在学年限)

第3条 本学の修業年限は、4年とする。ただし、学生は、休学期間を除き、本学に8年を超えて在学することはできない。

2 他の大学等から本学に編入学又は転入学した学生の修業年限及び在学年限は、入学前の大学等における修業年限に相当する年数以下の期間を控除した期間とする。

3 学生が本学に入学する前に本学の科目等履修生として教育課程の一部を履修したと認められるときは、2年を限度に修業年限に通算することができる。

(入学定員及び収容定員)

第4条 本学の入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	収容定員
経営学部	経営学科	120名	480名
	会計ファイナンス学科	50名	200名
経済学部	経済学科	150名	600名
人文学部	人間科学科	130名	520名
	英語英米文学科	50名	200名
	臨床心理学科	0名	0名
	こども発達学科	50名	200名
心理学部	臨床心理学科	95名	380名
法学部	法律学科	150名	600名
計		795名	3,180名

第3章 学年、学期及び休業日

(学年)

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第6条 学年を前期と後期に分け、前期は、4月1日から9月30日、後期は、10月1日から翌年3月31日までとする。

2 授業運営上必要がある場合には、学長は、大学協議会の議を経て前期の期間内に後期の授業を開始することができる。

(休業日)

第7条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

(2) 本学開学記念日 5月4日

(3) 本学園創立記念日 6月15日

(4) 春期休業日 3月19日から4月2日まで

(5) 夏期休業日 8月1日から9月30日まで

(6) 冬期休業日 12月24日から翌年1月7日まで

2 必要がある場合には、学長は、大学協議会の議を経て休業日を変更し、又は臨時に休業日を定めることができる。

第4章 教育課程の編成方針等

(教育課程の編成方針)

第8条 本学は、学部及び学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程の編成にあたっては、各学部及び学科に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう配慮する。

3 授業科目の担当者は、科目適合性を配慮して決定する。

(授業科目及び単位数)

第8条の2 各学部における授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(単位数の計算方法)

第9条 前条第2項の単位数を定めるに当たっては、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

- (1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。
 - (2) 外国語については、30時間の授業をもって1単位とする。
 - (3) 実験、実習及び実技については、30時間の授業をもって1単位とする。
- 2 1つの授業科目について講義、演習、実験、実習又は実技のうち、2つ以上の方法の併用により行う場合には、その組み合わせに応じて前項各号に定める基準を考慮して合計45時間をもって1単位とする。
- 3 前二項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

第5章 課程修了の認定及び履修方法

(課程修了要件)

第10条 本学の課程修了の要件は次のとおりとする。

学部・学科		要件	教養科目	専門科目	計
経営学部	経営学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
	会計ファイナンス学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
経済学部	経済学科		28単位以上	76単位以上	124単位以上
人文学部	人間科学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
	英語英米文学科		24単位以上	62単位以上	124単位以上
	臨床心理学科		48単位以上	76単位以上	124単位以上
	こども発達学科		24単位以上	80単位以上	124単位以上
心理学部	臨床心理学科		32単位以上	82単位以上	124単位以上
法学部	法律学科		20単位以上	104単位以上	124単位以上

- 2 前項の課程修了の要件単位数のうち、第13条の4の授業の方法により修得する単位数は60単位を超えないものとする。

(履修方法)

第11条 授業科目の履修方法は、各学部教授会において定めるものとする。

(他学部及び他学科授業科目の履修)

第12条 学生は、他学部及び他学科授業科目のうち、大学の指定する授業科目について履修することができる。

(入学前の既修得単位等の認定)

第13条 本学において教育上有益と認められるときは、学生が本学に入学する前に大学、短期大学又は専修学校の専門課程において修得し認定された単位(第65条の規定により修得した単位を含む。)を、入学した後の本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

- 2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った第13条の3第1項に規定する学修を、本学の定めるところにより、入学した後の本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

- 3 前2項により修得した単位として認定することのできる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、60単位を超えないものとする。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第13条の2 本学において教育上有益と認めるときは、学生が本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、第13条第3項により認定した単位数と合わせて60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 外国の大学又は短期大学に留学する場合は前項の規定を準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第13条の3 本学において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学の定めるところにより本学における授業科目の履修により修得した単位として認定することができる。

2 前項により与えることができる単位数は、第13条第1項及び第2項並びに第13条の2により認定した単位数と併せて60単位を超えないものとする。

(メディアを利用した授業)

第13条の4 本学において教育上有益と認めるときは、多様なメディアを高度に利用して教室等以外の場所で授業を行うことができる。

第6章 教育職員免許状、学芸員及び社会教育主事

(教育職員免許状)

第14条 教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び同法施行規則(昭和29年文部省令第26号)の規定に基づき、本学において教育職員免許状を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 本学の学部及び学科において取得できる教育職員免許状の教科及び種類は、次のとおりとする。

学部	学科	免許教科	免許状の種類
経営学部	経営学科	商業	高等学校教諭一種免許状
	会計ファイナンス学科	商業	高等学校教諭一種免許状
経済学部	経済学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
人文学部	人間科学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状
		福祉	高等学校教諭一種免許状
		—	特別支援学校教諭一種免許状
	英語英米文学科	英語	中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状
	臨床心理学科	公民	高等学校教諭一種免許状
こども発達学科	—	小学校教諭一種免許状	
法学部	法律学科	社会	中学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状

3 第1項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(学芸員)

第15条 博物館法(昭和26年法律第285号)及び同法施行規則(昭和30年文部省令第24号)の規定に基づき、本学において学芸員の資格を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 前項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

(社会教育主事)

第16条 社会教育法(昭和24年法律第207号)の規定に基づき、本学において社会教育主事の資格を取得しようとする者は、所定の必要な授業科目を修得しなければならない。

2 前項に定める授業科目を全て修得した者は、社会教育士(養成課程)と称することができる。

3 第1項に定める授業科目及び単位数は、別表第1に掲げるとおりとする。

第7章 試験及び成績等

(単位の授与)

第17条 一の授業科目の単位の授与は、原則として試験によるが、レポート及び平素の成績によっても単位を与えることができる。

(成績評価)

第18条 各科目の成績は、100点を満点とし、90点以上を秀(S)、80点以上を優(A)、70点以上を良(B)、60点以上を可(C)とし、秀、優、良、可は合格として所定の単位を与える。60点に満

たない者は不可とし、不合格（D）とする。

（追再試験）

第19条 病気その他やむを得ない理由により所定の試験に欠席した者に対しては、受験できなかった科目について追試験によって単位修得の認定を行うことがある。

2 不合格になった科目のうち、教授会の議を経て再試験を行うことができる。

（履修細則）

第20条 授業科目、単位、履修方法、試験及び成績並びにコース制及びゼミナール等については、この章に定めるもののほか、履修細則の定めるところによる。

第8章 卒業及び学位

（卒業及び学位）

第21条 本学に4年以上在学し、所定の単位を修得した者は学期末をもって卒業とする。

2 本学に3年以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣の定める者を含む。）が、卒業の要件として本学が定める単位を優秀な成績で修得した場合には、第3条及び前項の定めにかかわらず、その卒業を認めることができる。

3 前項にかかわる手続き及び認定要件等詳細については、別に定める。

4 第1項又は第2項により卒業した者には、次の所属学部学科に従い学士の学位を授与する。

経営学部経営学科 学士（経営学）

経営学部会計ファイナンス学科 学士（経営学）

経済学部経済学科 学士（経済学）

人文学部人間科学科 学士（人文学）

人文学部英語英米文学科 学士（人文学）

人文学部臨床心理学科 学士（臨床心理学）

人文学部こども発達学科 学士（人文学）

心理学部臨床心理学科 学士（臨床心理学）

法学部法律学科 学士（法学）

第9章 入学、退学、休学、復学、除籍及び転学等

（入学期）

第22条 本学の入学期は、毎学年の始めとする。

（入学資格）

第23条 本学に入学することのできる者の資格は、次の各号の一に該当する者とする。

（1）高等学校又は中等教育学校を卒業した者

（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者

（3）通常の課程以外の課程により前号に相当する学校教育を修了した者

（4）外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

（5）文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

（6）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

（7）文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）

（8）高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

（9）その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

（入学出願）

第24条 入学を志願する者は、所定の書類及び所定の検定料を添えて、指定の期間内に手続をしなければならない。

（入学試験）

第25条 入学志願者に対しては、選抜試験のうえ入学を許可する。選抜の方法については、札幌学院大学入学者選抜規程に定めるところによる。

(入学手続)

第26条 入学を許可された者は、別に定める入学手続要項により、所定の期日までに必要な書類を提出するとともに学費を納入しなければならない。

(保証人)

第27条 前条の入学手続要項に定める誓約書の保証人は1名とし、誓約書には署名押印を要する。

2 保証人は、父母又はこれに代わる者とする。

3 保証人は、当該学生の在学中、保証人としての責務を果たし得る者でなければならない。

4 保証人に転居、転籍があった場合は、速やかにその旨を届け出なければならない。

5 保証人が死亡又はその他の事由でその責務を果たし得ない場合、新たな保証人を届け出なければならない。

(休学)

第28条 病気その他やむを得ない理由により引き続き3か月以上修学できない者は、保証人連署で休学願を提出し、許可を得て、休学することができる。

2 休学の期間は、第3条に規定する在学年数に算入しない。

(休学期間)

第29条 休学の期間は、原則として当該年度限りとする。

2 前項の休学期間を原則とするが、特別の理由がある場合は、引き続き休学期間の延長を認めることがある。ただし、在学中2年を超えることができない。

(復学)

第30条 休学期間中に休学の理由が消滅したときは、その後の休学を取消し、復学を願い出ることができる。

(退学、転学)

第31条 病気又はやむを得ない理由により退学若しくは本学から他の大学へ転学しようとする者は、医師の診断書又は詳細な理由書を添え、保証人連署のうえ、願い出て許可を得なければならない。

2 前項により退学した者が、退学後再入学を願い出たときは、許可することがある。

(除籍)

第32条 学生が、次の各号の一に該当するときは除籍する。

(1) 8年の年数を在学しても規定の単位を修得せず卒業できない者

(2) 4年の年数を在学しても、規定の単位を修得せず第3年次に進級できない者

(3) 休学期間を過ぎても所定の手続をとらない者

(4) 所定の授業料その他の納入金を期限を過ぎても、無届けのまま納入しない者

(5) 正当な理由なく授業科目の履修登録を所定の期限までに行わない者

2 前項第3号、第4号及び第5号により除籍となった者が、除籍後再入学を願い出たときは、許可することがある。

(編入学、転入学)

第33条 他の大学等から本学に編入学又は転入学しようとする者は、所定の手続を経て、学長の許可を受けなければならない。

(転学部、転学科)

第34条 本学の学生が、所属する学部・学科以外の学部・学科へ転学部又は転学科しようとするときは、所定の手続を経て、学長の許可を受けなければならない。

(入学等の必要事項)

第35条 入学、休学、復学、退学、再入学、除籍、編入学及び転入学並びに転学部、転学科に関し必要な事項は、別に定める。

第10章 学費

(入学検定料)

第36条 入学志願者は、入学願書提出の際、所定の入学検定料を納入しなければならない。

(入学金、授業料及び教育充実費)

第37条 入学を許可された者は、所定の入学金、授業料及び教育充実費を納入しなければならない。

ただし、授業料及び教育充実費は、別に定めるところにより許可を得て分納することができる。

第38条 削除

(実験実習料)

第39条 実験及び実習については、実費を納入しなければならない。

(学費の納入期日及び金額)

第40条 入学金、授業料及び教育充実費等学費の納入金は、別表第2に定める期日内に、同表に定める金額を納入しなければならない。

(納入金の返還)

第41条 一たん納入した納入金は、相当の理由がない限り一切返還しない。

(休学中の学費)

第42条 休学中の者の学費は、免除する。

第11章 教職員組織

(教職員)

第43条 本学に、次の教職員を置く。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 学部長
- (4) 教授
- (5) 准教授
- (6) 講師
- (7) 助教
- (8) 助手
- (9) 事務職員その他必要な職員

(教員の任務)

第44条 教授、准教授、講師及び助教は、学生を教授し、その研究を指導し、また研究に従事する。

(講義)

第45条 講義は、原則として本学教員が担当する。ただし、当該講義を担当すべき本学教員を欠く場合、その他特別の事情がある場合には、非常勤講師が担当することがある。

(事務職員)

第46条 事務職員その他必要な職員は、別に定める規程により事務を行う。

第12章 教授会、大学協議会及び全学教授会

(教授会)

第47条 本学の各学部に教授会を置く。

2 教授会は、専任の教授、准教授、講師及び助教をもって構成する。

(審議事項)

第48条 教授会は、当該学部に関する次の事項を審議する。

- (1) 教育及び研究に関する事項
- (2) 教育及び研究の予算に関する事項
- (3) 学生の入退学、試験、卒業等に関する事項
- (4) 学生の厚生補導及びその身分に関する事項
- (5) 教員人事に関する事項
- (6) その他必要と認められる事項

(大学協議会)

第49条 本学に、大学全般に関する事項を審議するため、大学協議会を置く。

2 大学協議会は、学長、学部長及び各学部等から選出される協議員をもって構成する。

(大学協議会の審議事項)

第50条 大学協議会は、次の事項を審議する。

- (1) 学則その他規程の制定及び改廃に関する事項
- (2) 教育及び研究の基本に関する事項
- (3) 学部、学科の設置及び廃止に関する事項

- (4) 学長、学部長、部長及び図書館長等の選出の基準に関する事項
- (5) 教育及び研究の予算に関する事項
- (6) 教員人事の基本に関する事項
- (7) 学生の定員及び募集に関する事項
- (8) 学生の厚生補導及びその身分の基本に関する事項
- (9) 教員理事候補及び教員評議員候補に関する事項
- (10) その他必要と認められる事項

(全学教授会)

第51条 学長は、必要に応じて全学教授会を開き、構成員の意見を求めることができる。

第52条から第55条まで 削除

第13章 学長及び学部長

(学長、学部長の責務)

第56条 学長は全学を、学部長は学部を代表してその職務を行う。

第57条 削除

(学長職務代行者)

第58条 学長に事故あるとき、又は学長の欠けたときは、副学長がその職務を代理し、又はその職務を行う。

(学長の任期)

第59条 学長の任期は、3年とする。

第60条 削除

第14章 図書館

(図書館)

第61条 本学に、図書館を設け、図書その他の文献及び研究資料を収集管理し、教職員及び学生の閲覧に供する。

2 図書館に関する規程は、別に定める。

第15章 研究所

(研究所)

第62条 本学に、研究所その他研究施設を設けることができる。

2 研究所に関する規程は、別に定める。

第16章 電子計算機センター

(電子計算機センター)

第63条 本学に、電子計算機センターを設け、研究、教育及び学習活動等に必要な情報処理上のサービスを提供する。

2 電子計算機センターに関する規程は、別に定める。

第17章 委託生、科目等履修生、特別科目等履修生、聴講生、研究生、外国人留学生及び海外帰国生

(委託生)

第64条 国、地方公共団体、法人又は外国政府等から委託された者を、委託生とすることができる。

2 委託生については別に定める。

(科目等履修生)

第65条 本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目を履修する者を科目等履修生として、授業科目の履修及び単位の修得を認めることができる。

2 科目等履修生に対する単位の認定については、第17条及び第18条の規定を準用する。

3 科目等履修生については別に定める。

(特別科目等履修生)

第65条の2 相互交流の協定のある大学及び短期大学に在学しながら、本学の授業科目を履修する者を特別科目等履修生として、授業科目の履修及び単位の修得を認めることができる。

2 特別科目等履修生に対する単位の認定については、第17条及び第18条の規定を準用する。

3 特別科目等履修生については別に定める。

(聴講生)

- 第65条の3 本学の学生以外の者で、一又は複数の授業科目を聴講する者を選考のうえ聴講生として許可することができる。
- 2 聴講生については別に定める。
(研究生)
- 第66条 本学において指導教員の指導を受けて、特定事項の研究に従事する者を研究生とすることができる。
- 2 研究生については別に定める。
(外国人留学生)
- 第67条 外国人で、本学に入学を希望する者については、選考のうえ外国人留学生として入学を許可することができる。
- 2 外国人留学生について必要な事項は、別に定める。
(海外帰国生)
- 第67条の2 本学に入学を志願する海外帰国生については、選抜試験のうえ入学を許可する。
- 2 海外帰国生については別に定める。
- 第68条 削除
- 第18章 奨学金制度
(奨学金制度)
- 第69条 本学に、奨学金制度を設ける。
- 2 奨学金に関しては、札幌学院大学奨学金規程の定めるところによる。
第19章 厚生、保健衛生
(医務室)
- 第70条 本学に学生及び教職員の厚生、保健のために、医務室その他の施設を設ける。
- 2 厚生、保健衛生に関する規程は、別に定める。
(定期健康診断)
- 第71条 学生及び教職員の保健のため、健康診断を定期的に行う。
(体育館等)
- 第72条 学生体位向上の目的をもって体育館その他必要な運動施設を設ける。
第20章 学生の処分
(学生の処分)
- 第73条 本学学生に大学構成員としてふさわしくない行為があったときは、学長は、教授会の議を経て当該学生を処分することができる。
(処分の種類)
- 第74条 前条の処分の種類は、嚴重注意、停学及び退学とする。
- 2 前項の退学処分は、次の各号の一に該当する者に対して行う。
- (1) 本学の研究、教育及び学習活動に重大な支障をもたらす行為があったとき
 - (2) 著しく社会的道義にもとる行為があったとき
 - (3) 性行不良で改善の見込みがないと認められたとき
- (処分の審議)
- 第75条 教授会が、処分の審議をする際には行為事実の綿密な調査を行うほか、本人の弁明や本人に対する弁護の機会を保障し、更に必要な場合は全学的な討議の場を持つなど、十分に慎重を期さなければならない。
- 2 前条の処分の種類の適用基準及び処分審査の細則等は、別に定める。
- 附 則
この規則は、昭和43年4月1日から施行する。
- 附 則
この規則は、昭和45年4月1日から施行する。
- 附 則
この規則は、昭和50年4月1日から施行する。
- 附 則
この規則は、昭和51年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和52年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和53年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和55年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和58年4月1日から施行する。

附 則

- この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 法学部の学生定員については、第4条の規定にかかわらず、昭和59年度から昭和62年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	59年度	60年度	61年度	62年度
法学部	法律学科	200名	400名	600名	800名

附 則

この規則は、昭和60年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和61年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、昭和63年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成元年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

- この規則は、平成3年4月1日から施行する。
- 第14条第2項に定める教育職員免許状の教科及び種類は、平成2年度入学生から適用する。
- 平成2年度以前の入学生に関しては、従前の例による。ただし、第8条第2項別表第1商学部第一部専門教育科目経済学科の教職=教科の専門教育科目のうち「日本史(2単位)、西洋史(2単位)、東洋史(2単位)、地理学(4単位)及び法学概論(2単位)」は「西洋史Ⅰ(2単位)、西洋史Ⅱ(2単位)、人文地理学(4単位)、自然地理学(4単位)及び法学概論(4単位)」とする。
- 商学部第一部経済学科は、平成3年4月1日で学生募集を停止し、当該在学生の卒業をもって廃止する。
- 経済学部及び社会情報学部の学生定員については、第4条の規定にかかわらず、平成3年度から平成6年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	3年度	4年度	5年度	6年度
経済学部	経済学科	200名	400名	600名	800名
社会情報学部	社会情報学科	200名	400名	600名	800名

附 則

この規則は、平成3年9月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 人文学部の入学定員については、第4条の規定にかかわらず、平成4年度から平成11年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員
人文学部	人間科学科	150名
	英語英米文学科	70名

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 平成7年度以前の入学生に関しては、従前の例による。

附 則

この規則は、平成8年7月31日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 第15条に定める学芸員の資格を取得するために必要な授業科目別表第1人文学部（学芸員科目）のうち、「博物館概論（4単位）、博物館学各論（4単位）、教育学概論（4単位）、生涯学習概論（4単位）、視聴覚教育メディア論（2単位）」は、平成8年度以前の入学生にも適用する。
- 3 第16条に定める社会教育主事の資格を取得するために必要な授業科目別表第1人文学部（社会教育主事科目）のうち、「生涯学習概論（4単位）」は、平成8年度以前の入学生にも適用する。

附 則

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 第14条に定める教育職員免許状を取得するために必要な授業科目別表第1教職科目のうち、「福祉科教育法A（2単位）、福祉科教育法B（2単位）」は、平成13年度人文学部人間科学科の入学生から適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成15年4月1日から施行する。
- 2 第13条及び第13条の3に定めるその他文部科学大臣が別に定める学修の単位認定は平成15年度在学学生から適用する。

附 則

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

- この規則は、平成18年4月1日から施行する。
- 社会情報学部の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成18年度から平成20年度までは次のとおりとする。

学部	学科	18年度	19年度	20年度
社会情報学部	社会情報学科	750名	700名	650名

附 則

- この規則は、平成19年4月1日から施行する。
- 法学部法律学科の専門科目について、平成18年度以前に入学した学生の授業科目は、従前のとおりとする。ただし、「税法（4単位）」は、平成15年度以降に入学した学生の履修を認める。

附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

- この規則は、平成21年4月1日から施行する。
- 商学部商学科は、平成21年4月1日で学生募集を停止し、当該在学生の卒業をもって廃止する。
- 経営学部の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成21年度から平成23年度までは、次のとおりとする。

学部	学科	21年度	22年度	23年度
経営学部	経営学科	120名	240名	360名
	会計ファイナンス学科	80名	160名	240名

附 則

この規則は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

- この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 社会情報学部社会情報学科は、平成26年4月1日から学生募集を停止し、当該在学生の卒業を待って廃止する。
- 経営学部会計ファイナンス学科、人文学部英語英米文学科、社会情報学部社会情報学科の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成26年度から平成28年度までは次のとおりとする。

学部	学科	26年度	27年度	28年度
経営学部	会計ファイナンス学科	290名	260名	230名
人文学部	英語英米文学科	260名	240名	220名
社会情報学部	社会情報学科	450名	300名	150名

- 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」のうち、「企業の経営と仕事（2単位）」は、平成25年度の入学生にも適用する。
- 第10条の表中、商学部商学科及び社会情報学部社会情報学科においては、「教養科目」を「全学共通科目」に読み替えるものとする。

附 則

- この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 経済学部経済学科、法学部法律学科の収容定員については、第4条の規定にかかわらず、平成27年度から平成29年度までは次のとおりとする。

学部	学科	27年度	28年度	29年度
経済学部	経済学科	750名	700名	650名
法学部	法律学科	750名	700名	650名

- 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」のうち、「日本語C（1単位）」及び「日本語

D（1単位）」は、平成24年度から平成26年度の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「経済学部経済学科」のうち、「専門ゼミナールⅣ（2単位）」は、平成26年度及び平成27年度の入学生にも適用する。
- 3 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「人文学部人間科学科」、「人文学部英語英米文学科」及び「人文学部臨床心理学科」のうち、「日本語を教えるA（2単位）」及び「日本語を教えるB（2単位）」は、平成26年度及び平成27年度の入学生にも適用する。

附 則

この学則は、平成28年6月1日から施行する。

附 則

この学則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 人文学部臨床心理学科は、平成30年4月1日から学生募集を停止し、当該在学生の卒業を待つて廃止する。
- 3 人文学部臨床心理学科及び心理学部臨床心理学科の定員については、第4条の規定にかかわらず、平成30年度から平成32年度までは次のとおりとする。

学部	学科	定員種別	30年度	31年度	32年度
人文学部	臨床心理学科	編入学定員（3年次）	10名	10名	0名
		収容定員	290名	200名	100名
心理学部	臨床心理学科	収容定員	95名	190名	285名

- 4 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「人文学部臨床心理学科」のうち、「障害者・障害児心理学（2単位）」、「心理学概論（2単位）」、「学習・言語心理学（2単位）」、「神経・生理心理学（2単位）」、「感情・人格心理学（2単位）」は平成29年度以前の入学生にも適用する。

附 則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「経営学部会計ファイナンス学科」のうち、「キャリアデザインⅠ（2単位）」及び「キャリアデザインⅡ（2単位）」は平成30年度の入学生にも適用する。
- 3 第14条第2項の規定にかかわらず、法学部法律学科の平成30年度以前入学生が取得できる教育職員免許状の教科及び種類は、次のとおりとする。

学部	学科	免許教科	免許状の種類
法学部	法律学科	社会	中学校教諭一種免許状
		地理歴史	高等学校教諭一種免許状
		公民	高等学校教諭一種免許状

附 則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「人文学部こども発達学科」のうち、「社会教育経営論（4単位）」、「生涯学習支援論A（2単位）」、「生涯学習支援論B（2単位）」は令和元年度以前の入学生にも適用する。
- 3 第8条の2に定める「別表第1 授業科目一覧」の「社会教育主事の資格を得させるための科目」のうち、「生涯学習支援論A（2単位）」、「生涯学習支援論B（2単位）」、「社会教育経営論（4単位）」は令和元年度以前の入学生にも適用する。

附 則

この学則は、令和2年6月1日から施行し、令和2年4月1日から適用する。

別表第1 授業科目一覧
経営学部経営学科

授業科目	単位数				
教養科目		日本語B	1	スポーツと健康	2
基礎科目群		日本語C	1	キャリア・総合科目群	
英語ⅠA	1	日本語D	1	(キャリア)	
英語ⅡA	1	応用日本語A	1	キャリア数学A	1
英語ⅠB	1	応用日本語B	1	キャリア数学B	1
英語ⅡB	1	論述・作文A	2	キャリア数学C	1
英語ⅢA	1	論述・作文B	2	企業の経営と仕事	2
英語ⅢB	1	コンピュータ基礎A	2	(総合)	
英語ⅣA	1	コンピュータ基礎B	2	教養ゼミナールA	2
英語ⅣB	1	コンピュータ応用A	2	教養ゼミナールB	2
応用英語A	1	コンピュータ応用B	2	全学共通特別演習A	2
応用英語B	1	コンピュータ応用C	2	全学共通特別演習B	2
応用英語C	1	人文・社会・健康・自然科目群		全学共通特別演習C	2
応用英語D	1	哲学	2	全学共通特別演習D	2
初級独語A	1	倫理学	2	グローバル科目群	
初級独語B	1	宗教学	2	TOEICトレーニングA	2
初級独語C	1	世界の言語と日本語	2	TOEICトレーニングB	2
初級独語D	1	言語と社会	2	TOEICトレーニングC	2
応用独語A	1	生命科学	2	TOEICトレーニングD	2
応用独語B	1	物理学	2	日本語を教えるA	2
応用独語C	1	地学	2	日本語を教えるB	2
応用独語D	1	統計学	2	専門科目	
初級仏語A	1	言語と数理	2	経営学入門Ⅰ	2
初級仏語B	1	地球の科学	2	経営学入門Ⅱ	2
初級仏語C	1	日本史	2	会計学入門	2
初級仏語D	1	北海道史	2	ファイナンス入門Ⅰ	2
応用仏語A	1	日本近代史	2	ファイナンス入門Ⅱ	2
応用仏語B	1	世界史A	2	個人企業会計基礎	4
応用仏語C	1	世界史B	2	株式会社会計基礎	4
応用仏語D	1	日本文学	2	個人企業会計基礎演習	2
初級中国語A	1	外国文学	2	株式会社会計基礎演習	2
初級中国語B	1	世界の民族音楽	2	基礎ゼミナールⅠ	2
初級中国語C	1	ヨーロッパの美術	2	基礎ゼミナールⅡ	2
初級中国語D	1	東洋の美術	2	専門ゼミナールⅠ	2
応用中国語A	1	アジア事情A	2	専門ゼミナールⅡ	2
応用中国語B	1	アジア事情B	2	応用ゼミナールⅠ	2
応用中国語C	1	スポーツA	2	応用ゼミナールⅡ	2
応用中国語D	1	スポーツB	2	応用ゼミナールⅢ	2
初級韓国語A	1	心理学	2	卒業論文	4
初級韓国語B	1	日本国憲法	2	フィールド実践Ⅰ	2
初級韓国語C	1	人権論	2	フィールド実践Ⅱ	2
初級韓国語D	1	現代と法	2	フィールド実践Ⅲ	4
応用韓国語A	1	くらしと現代経済	2	マーケティング実践Ⅰ	2
応用韓国語B	1	社会学	2	マーケティング実践Ⅱ	2
応用韓国語C	1	北海道社会論	2	マーケティング実践Ⅲ	4
応用韓国語D	1	教育学	2	プロジェクト実践Ⅰ	2
日本語A	1	現代の福祉	2	プロジェクト実践Ⅱ	2
		自然科学概論	2	プロジェクト実践Ⅲ	4
		環境論	2	職業と人生A	2
		健康科学	2	職業と人生B	2

職業と人生C	2	保険論	4	応用仏語B	1
職業と人生D	2	ビジネス数学II	2	応用仏語C	1
キャリアデザイン演習A	2	キャリアマーケティング	2	応用仏語D	1
キャリアデザイン演習B	2	キャリアデザインI	2	初級中国語A	1
地域貢献A	2	キャリアデザインII	2	初級中国語B	1
地域貢献B	2	インターンシップ	2	初級中国語C	1
地域貢献C	2	地域金融特別講義	2	初級中国語D	1
地域貢献D	2	異文化グループワークA	2	応用中国語A	1
地域貢献活動A	1	異文化グループワークB	2	応用中国語B	1
地域貢献活動B	1	プロジェクトマネジメント入門	2	応用中国語C	1
地域貢献活動C	1	海外スタディI	2	応用中国語D	1
地域貢献活動D	1	海外スタディII	2	初級韓国語A	1
経営管理概論	2	グローバルインターンシップI	2	初級韓国語B	1
流通概論	2	グローバルインターンシップII	2	初級韓国語C	1
マーケティング概論	2	グローバルボランティアI	2	初級韓国語D	1
流通応用論	2	グローバルボランティアII	2	応用韓国語A	1
経営戦略論	2	長期国際インターンシップ	16	応用韓国語B	1
人事管理概論	2	短期国際インターンシップA	4	応用韓国語C	1
消費者行動論	2	短期国際インターンシップB	4	応用韓国語D	1
ロジスティクス論	2			日本語A	1
ITコーディネート論	2	経営学部会計ファイナンス学科		日本語B	1
ITソリューション論	2	授業科目		日本語C	1
リスクマネジメント論I	2	単位数		日本語D	1
財務会計総論	4	教養科目		応用日本語A	1
金融システム論	4	基礎科目群		応用日本語B	1
証券市場論	4	英語I A	1	論述・作文A	2
中小企業論	2	英語II A	1	論述・作文B	2
ファイナンシャルプランI	2	英語I B	1	コンピュータ基礎A	2
ファイナンシャルプランII	2	英語II B	1	コンピュータ基礎B	2
会社法	4	英語III A	1	コンピュータ応用A	2
ビジネス英語	2	英語III B	1	コンピュータ応用B	2
ビジネス韓国語	2	英語IV A	1	コンピュータ応用C	2
ビジネス中国語	2	英語IV B	1	人文・社会・健康・自然科目群	
ビジネス数学I	2	応用英語A	1	哲学	2
職業指導	4	応用英語B	1	倫理学	2
商業概論	4	応用英語C	1	宗教学	2
マーケティング戦略論	2	応用英語D	1	世界の言語と日本語	2
経営管理論	2	初級独語A	1	言語と社会	2
経営組織論	2	初級独語B	1	生命科学	2
起業論	2	初級独語C	1	物理学	2
人的資源管理論	2	初級独語D	1	地学	2
マーケティング・リサーチ	2	応用独語A	1	統計学	2
交通論	2	応用独語B	1	言語と数理	2
ITコーディネート応用論	2	応用独語C	1	地球の科学	2
ITソリューション応用論	2	応用独語D	1	日本史	2
リスクマネジメント論II	2	初級仏語A	1	北海道史	2
ボランティアマネジメント論	2	初級仏語B	1	日本近代史	2
中小企業金融論	4	初級仏語C	1	世界史A	2
地域金融論	2	初級仏語D	1	世界史B	2
国際金融論	4	応用仏語A	1	日本文学	2

外国文学	2	経営学入門Ⅰ	2	商業概論	4
世界の民族音楽	2	経営学入門Ⅱ	2	管理会計論	4
ヨーロッパの美術	2	基礎ゼミナールⅠ	2	国際会計論	2
東洋の美術	2	基礎ゼミナールⅡ	2	中小企業金融論	4
アジア事情A	2	専門ゼミナールⅠ	2	地域金融論	2
アジア事情B	2	専門ゼミナールⅡ	2	国際金融論	4
スポーツA	2	応用ゼミナールⅠ	2	保険論	4
スポーツB	2	応用ゼミナールⅡ	2	経営管理論	2
心理学	2	応用ゼミナールⅢ	2	ボランティアマネジメント論	2
日本国憲法	2	卒業論文	4	ビジネス数学Ⅱ	2
人権論	2	フィールド実践Ⅰ	2	キャリアマーケティング	2
現代と法	2	フィールド実践Ⅱ	2	キャリアデザインⅠ	2
くらしと現代経済	2	フィールド実践Ⅲ	4	キャリアデザインⅡ	2
社会学	2	マーケティング実践Ⅰ	2	インターンシップ	2
北海道社会論	2	マーケティング実践Ⅱ	2	地域金融特別講義	2
教育学	2	マーケティング実践Ⅲ	4	異文化グループワークA	2
現代の福祉	2	プロジェクト実践Ⅰ	2	異文化グループワークB	2
自然科学概論	2	プロジェクト実践Ⅱ	2	プロジェクトマネジメント入門	2
環境論	2	プロジェクト実践Ⅲ	4	海外スタディⅠ	2
健康科学	2	職業と人生A	2	海外スタディⅡ	2
スポーツと健康	2	職業と人生B	2	グローバルインターンシップⅠ	2
キャリア・総合科目群		職業と人生C	2	グローバルインターンシップⅡ	2
(キャリア)		職業と人生D	2	グローバルボランティアⅠ	2
キャリア数学A	1	キャリアデザイン演習A	2	グローバルボランティアⅡ	2
キャリア数学B	1	キャリアデザイン演習B	2	長期国際インターンシップ	16
キャリア数学C	1	地域貢献A	2	短期国際インターンシップA	4
企業の経営と仕事	2	地域貢献B	2	短期国際インターンシップB	4
(総合)		地域貢献C	2		
教養ゼミナールA	2	地域貢献D	2		
教養ゼミナールB	2	地域貢献活動A	1		
全学共通特別演習A	2	地域貢献活動B	1		
全学共通特別演習B	2	地域貢献活動C	1		
全学共通特別演習C	2	地域貢献活動D	1		
全学共通特別演習D	2	経営管理概論	2		
グローバル科目群		マーケティング概論	2		
TOEICトレーニングA	2	財務会計総論	4		
TOEICトレーニングB	2	財務会計応用論	4		
TOEICトレーニングC	2	原価計算論	2		
TOEICトレーニングD	2	金融システム論	4		
日本語を教えるA	2	証券市場論	4		
日本語を教えるB	2	中小企業論	2		
専門科目		ファイナンシャルプランⅠ	2		
個人企業会計基礎	4	ファイナンシャルプランⅡ	2		
株式会社社会計基礎	4	会社法	4		
製造業会計基礎	4	英文会計	2		
個人企業会計基礎演習	2	ビジネス英語	2		
株式会社社会計基礎演習	2	ビジネス韓国語	2		
会計学入門	2	ビジネス中国語	2		
ファイナンス入門Ⅰ	2	ビジネス数学Ⅰ	2		
ファイナンス入門Ⅱ	2	職業指導	4		
				経済学部経済学科	
				授業科目	単位数
				教養科目	
				基礎科目群	
				英語ⅠA	1
				英語ⅡA	1
				英語ⅠB	1
				英語ⅡB	1
				英語ⅢA	1
				英語ⅢB	1
				英語ⅣA	1
				英語ⅣB	1
				応用英語A	1
				応用英語B	1
				応用英語C	1
				応用英語D	1
				初級独語A	1
				初級独語B	1
				初級独語C	1
				初級独語D	1
				応用独語A	1

応用独語B	1	言語と数理	2	地域貢献A	2
応用独語C	1	地球の科学	2	地域貢献B	2
応用独語D	1	日本史	2	地域貢献C	2
初級仏語A	1	北海道史	2	地域貢献D	2
初級仏語B	1	日本近代史	2	地域貢献活動A	1
初級仏語C	1	世界史A	2	地域貢献活動B	1
初級仏語D	1	世界史B	2	地域貢献活動C	1
応用仏語A	1	日本文学	2	地域貢献活動D	1
応用仏語B	1	外国文学	2	グローバル科目群	
応用仏語C	1	世界の民族音楽	2	異文化グループワークA	2
応用仏語D	1	ヨーロッパの美術	2	異文化グループワークB	2
初級中国語A	1	東洋の美術	2	プロジェクトマネジメント入門	2
初級中国語B	1	アジア事情A	2	TOEICトレーニングA	2
初級中国語C	1	アジア事情B	2	TOEICトレーニングB	2
初級中国語D	1	スポーツA	2	TOEICトレーニングC	2
応用中国語A	1	スポーツB	2	TOEICトレーニングD	2
応用中国語B	1	心理学	2	海外スタディI	2
応用中国語C	1	日本国憲法	2	海外スタディII	2
応用中国語D	1	人権論	2	グローバルインターンシップI	2
初級韓国語A	1	現代と法	2	グローバルインターンシップII	2
初級韓国語B	1	くらしと現代経済	2	グローバルボランティアI	2
初級韓国語C	1	社会学	2	グローバルボランティアII	2
初級韓国語D	1	北海道社会論	2	日本語を教えるA	2
応用韓国語A	1	教育学	2	日本語を教えるB	2
応用韓国語B	1	現代ビジネス論	2	専門科目	
応用韓国語C	1	現代の福祉	2	導入科目群	
応用韓国語D	1	自然科学概論	2	プロ・ゼミナール	2
日本語A	1	環境論	2	経済学入門A	2
日本語B	1	健康科学	2	経済学入門B	2
日本語C	1	スポーツと健康	2	ビジネス演習A	2
日本語D	1	キャリア・総合科目群		初年次科目群	
応用日本語A	1	(キャリア)		憲法入門	2
応用日本語B	1	キャリア数学A	1	民法入門	2
論述・作文A	2	キャリア数学B	1	簿記	2
論述・作文B	2	キャリア数学C	1	社会と情報	2
コンピュータ基礎A	2	職業と人生A	2	情報システムの基礎	2
コンピュータ基礎B	2	職業と人生B	2	社会調査入門	2
コンピュータ応用A	2	職業と人生C	2	専門基礎科目群	
コンピュータ応用B	2	職業と人生D	2	I群	
コンピュータ応用C	2	企業の経営と仕事	2	ミクロ経済学I	2
人文・社会・健康・自然科目群		キャリアデザイン演習A	2	マクロ経済学I	2
哲学	2	キャリアデザイン演習B	2	統計学I	2
倫理学	2	(総合)		政治経済論I	2
宗教学	2	教養ゼミナールA	2	II群	
世界の言語と日本語	2	教養ゼミナールB	2	経済学特別講義A	2
言語と社会	2	全学共通特別演習A	2	ミクロ経済学II	2
生命科学	2	全学共通特別演習B	2	マクロ経済学II	2
物理学	2	全学共通特別演習C	2	統計学II	2
地学	2	全学共通特別演習D	2	政治経済論II	2
統計学	2	地域連携科目群		日本経済史I	2

西洋経済史 I	2	地域金融論	2	3 コース共通科目	
社会政策 I	2	産業調査演習	4	日本経済論 I	2
企業論 I	2	経済学特別講義 C	2	専門ゼミナール II	4
基本数学	2	キャリアアッププログラムコース科目群		専門ゼミナール III	2
ビジネス演習 B	2	行政学	2	専門ゼミナール IV	2
III 群		公務員対策特別演習 A	2	卒論指導	2
日本経済史 II	2	公務員対策特別演習 B	2	国際経済コース・CUP コース共通科目	
西洋経済史 II	2	公務員対策特別演習 C	2	国際経済論 I	2
社会政策 II	2	公務員対策特別演習 D	2	ファイナンス論	2
企業論 II	2	公務員対策特別演習 E	2	国際金融論	2
経済統計学	2	公務員対策特別演習 F	2	労働経済論	2
財政学 I	2	公務員対策特別演習 G	2	地域経済コース・CUP コース共通科目	
金融論 I	2	憲法 C (訴訟)	2	地方財政論	2
公共経済学 I	2	刑事訴訟法 I	2	地方自治論	2
IV 群		刑事訴訟法 II	2	都市経済論	2
金融論 II	2	行政法 A (作用法)	2	北海道経済論 B	2
財政学 II	2	行政法 B (組織法)	2	地域経済論	2
公共経済学 II	2	行政学特論 A	2	環境経済論	2
V 群		行政学特論 B	2	地域社会論	2
データ解析基礎 I	2	刑事政策	2	農業経済論	2
社会調査方法論	2	民法 A (総則・物権)	4	教職科目 (教科に関する専門的事項)	
マルチメディア処理論 I	2	民法 B (債権)	4	日本史概説 (教)	2
会社法 A (ガバナンス)	2	会社法 B (ファイナンス)	2	西洋史概説 (教)	2
データ解析基礎 II	2	会社法 C (組織再編)	2	東洋史概説 (教)	2
社会調査基礎演習	2	税法 I (概説)	2	法学概説 (教)	2
ウェブデザイン論 I	2	税法 II (法人税法)	2	人文地理学概説 (教)	2
情報通信ネットワーク論 I	2	社会保障法	2	自然地理学概説 (教)	2
ゼミナール		ファイナンシャル・プランニング A	2	地誌学概説 (教)	2
専門ゼミナール I	4	ファイナンシャル・プランニング B	2		
コース科目群		ファイナンシャル・プランニング C	2	人文学部人間科学科	
国際経済コース科目群		ファイナンシャル・プランニング D	2		
国際経済論 II	2	知的財産法 A (著作権法その他)	2		
産業組織論 I	2	知的財産法 B (特許法その他)	2		
産業組織論 II	2	プログラミング I	2		
アジア経済論	2	プログラミング II	2		
EU 経済論	2	データベース基礎 I	2		
応用マクロ経済学	2	データベース基礎 II	2		
経済数学	2	情報と職業	2		
計量経済学	2	コンピュータアーキテクチャ	2		
国際経済特別講義	2	ウェブデザイン論 II	2		
英語と海外文化 A	2	マルチメディア処理論 II	2		
英語と海外文化 B	2	情報通信ネットワーク論 II	2		
海外フィールドワーク A	2	データ構造とアルゴリズム論	2		
海外フィールドワーク B	2	ソフトウェア制作論	2		
海外フィールドワーク C	2	情報セキュリティ論	2		
インターンシップ	2	データ解析	2		
経済学特別講義 B	2	資料収集法	2		
地域経済コース科目群		社会調査演習	4		
日本経済論 II	2	地域メディア論	2		
北海道経済論 A	2	社会システム論	2		
				授業科目	単位数
				教養科目	
				基礎科目群	
				英語 I A	1
				英語 II A	1
				英語 I B	1
				英語 II B	1
				英語 III A	1
				英語 III B	1
				英語 IV A	1
				英語 IV B	1
				応用英語 A	1
				応用英語 B	1
				応用英語 C	1
				応用英語 D	1
				初級独語 A	1
				初級独語 B	1
				初級独語 C	1
				初級独語 D	1
				応用独語 A	1

応用独語B	1	言語と数理	2	地域連携科目群	
応用独語C	1	地球の科学	2	地域貢献A	2
応用独語D	1	日本史	2	地域貢献B	2
初級仏語A	1	北海道史	2	地域貢献C	2
初級仏語B	1	日本近代史	2	地域貢献D	2
初級仏語C	1	世界史A	2	地域貢献活動A	1
初級仏語D	1	世界史B	2	地域貢献活動B	1
応用仏語A	1	日本文学	2	地域貢献活動C	1
応用仏語B	1	外国文学	2	地域貢献活動D	1
応用仏語C	1	世界の民族音楽	2	グローバル科目群	
応用仏語D	1	ヨーロッパの美術	2	異文化グループワークA	2
初級中国語A	1	東洋の美術	2	異文化グループワークB	2
初級中国語B	1	アジア事情A	2	プロジェクトマネジメント入門	2
初級中国語C	1	アジア事情B	2	TOEICトレーニングA	2
初級中国語D	1	スポーツA	2	TOEICトレーニングB	2
応用中国語A	1	スポーツB	2	TOEICトレーニングC	2
応用中国語B	1	心理学	2	TOEICトレーニングD	2
応用中国語C	1	日本国憲法	2	海外スタディI	2
応用中国語D	1	人権論	2	海外スタディII	2
初級韓国語A	1	現代と法	2	グローバルインターンシップI	2
初級韓国語B	1	くらしと現代経済	2	グローバルインターンシップII	2
初級韓国語C	1	社会学	2	グローバルボランティアI	2
初級韓国語D	1	北海道社会論	2	グローバルボランティアII	2
応用韓国語A	1	教育学	2	日本語を教えるA	2
応用韓国語B	1	現代ビジネス論	2	日本語を教えるB	2
応用韓国語C	1	現代の福祉	2	専門科目	
応用韓国語D	1	自然科学概論	2	学科共通科目群	
日本語A	1	環境論	2	基礎ゼミナール	2
日本語B	1	健康科学	2	人間科学基礎論	2
日本語C	1	スポーツと健康	2	専門ゼミナールA	2
日本語D	1	心理学概説	2	専門ゼミナールB	2
応用日本語A	1	キャリア・総合科目群		専門ゼミナールC	2
応用日本語B	1	(キャリア)		ソーシャルワーク入門演習	2
論述・作文A	2	キャリア数学A	1	社会福祉演習I	4
論述・作文B	2	キャリア数学B	1	心理・教育入門演習	2
コンピュータ基礎A	2	キャリア数学C	1	フィールドワークの方法	2
コンピュータ基礎B	2	職業と人生A	2	フィールドワークの実際	2
コンピュータ応用A	2	職業と人生B	2	地域文化入門演習	2
コンピュータ応用B	2	職業と人生C	2	地域文化演習A	2
コンピュータ応用C	2	職業と人生D	2	地域文化演習B	2
人文・社会・健康・自然科目群		企業の経営と仕事	2	卒業研究	2
哲学	2	キャリアデザイン演習A	2	専攻科目群	
倫理学	2	キャリアデザイン演習B	2	(ソーシャルワーク専攻)	
宗教学	2	(総合)		社会学概論	2
世界の言語と日本語	2	教養ゼミナールA	2	エイジング論	2
言語と社会	2	教養ゼミナールB	2	社会福祉論A	2
生命科学	2	全学共通特別演習A	2	社会福祉論B	2
物理学	2	全学共通特別演習B	2	障害学	2
地学	2	全学共通特別演習C	2	医学一般	2
統計学	2	全学共通特別演習D	2	相談援助の基盤と専門職I	2
				相談援助の基盤と専門職II	2

精神保健福祉相談援助の基盤（基礎）	2	特別支援教育総論	2	文化動態論	2
精神保健福祉相談援助の基盤（専門）	2	発達障害教育論	2	地域文化史	2
ソーシャルワーク総論A	2	コミュニケーションとアクセシビリティ	2	北方の歴史・文化	2
ソーシャルワーク総論B	2	バリアフリーと教育	2	地域社会論	2
ソーシャルワークの方法A	2	共生の思想	2	家族社会学	2
ソーシャルワークの方法B	2	教育社会学	2	口頭史口頭文芸論	2
社会調査法	2	子どもの生活環境	2	文化財概論	2
社会保障論A	2	健康教育概論	2	北海道の文学	2
社会保障論B	2	教育心理学A	2	博物館資料論	2
障害者福祉論	2	教育心理学B	2	英米史A	2
高齢者福祉論A	2	社会心理学A	2	英米史B	2
高齢者福祉論B	2	社会心理学B	2	地域情報アーカイブス演習	2
児童福祉論	2	知的障害者の心理学	2	教職科目（教科に関する専門的事項）	
児童福祉特論	2	病弱教育	2	日本史概説（教）	2
公的扶助論	2	知的障害者の生理・病理	2	西洋史概説（教）	2
地域福祉論A	2	病弱者の心理・生理・病理	2	東洋史概説（教）	2
地域福祉論B	2	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	法学概説（教）	2
医療福祉論	2	肢体不自由教育I	2	経済学概説（教）	2
司法福祉論	2	肢体不自由教育II	2	人文地理学概説（教）	2
福祉行財政と福祉計画	2	知的障害教育I	2	自然地理学概説（教）	2
精神障害者の生活支援システム	2	知的障害教育II	2	地誌学概説（教）	2
精神医学	2	視覚障害教育総論	2		
精神医学概論	2	聴覚障害教育総論	2	人文学部英語英米文学科	
福祉運営管理論	2	言語障害教育論	2	授業科目	単位数
就労支援の方法	2	重複障害教育総論	2	教養科目	
精神保健の課題と支援	4	特別支援教育各論I（コーディネーター論）	2	基礎科目群	
精神保健福祉に関する制度とサービス	4	特別支援教育各論II（IEP論）	2	英語I A	1
精神保健福祉の理論と相談援助の展開A	4	特別支援教育実習（地域文化専攻）	3	英語II A	1
精神保健福祉の理論と相談援助の展開B	4	文化と情報	2	英語I B	1
社会福祉演習II	4	デジタルアーカイブ論	2	英語II B	1
社会福祉実習	6	考古学A	2	英語III A	1
社会福祉実習指導	3	考古学B	2	英語III B	1
精神保健福祉援助演習（基礎）	2	民俗学A	2	英語IV A	1
精神保健福祉援助演習（専門）	4	民俗学B	2	英語IV B	1
権利擁護と成年後見制度	2	生涯学習概論A	2	応用英語A	1
社会福祉演習III	2	生涯学習概論B	2	応用英語B	1
精神保健福祉援助実習指導	3	北海道史研究A	2	応用英語C	1
精神保健福祉援助実習（心理・教育専攻）	7	北海道史研究B	2	応用英語D	1
ジェンダーの社会学	2	文化人類学	2	初級独語A	1
発達心理学A	2	博物館概論	2	初級独語B	1
発達心理学B	2	博物館教育論	2	初級独語C	1
子どもの権利と教育	2	博物館情報・メディア論	2	初級独語D	1
心理学理論と心理的支援	2	デジタルアーカイブ演習	2	応用独語A	1
		地域文化研究法A	2	応用独語B	1
		地域文化研究法B	2	応用独語C	1
		産業社会学	2	応用独語D	1
		アジア社会史	2	初級仏語A	1
				初級仏語B	1
				初級仏語C	1
				初級仏語D	1

応用仏語 A	1	日本文学	2	地域貢献活動 D	1
応用仏語 B	1	外国文学	2	グローバル科目群	
応用仏語 C	1	世界の民族音楽	2	異文化グループワーク A	2
応用仏語 D	1	ヨーロッパの美術	2	異文化グループワーク B	2
初級中国語 A	1	東洋の美術	2	プロジェクトマネジメント入門	2
初級中国語 B	1	アジア事情 A	2	TOEIC トレーニング A	2
初級中国語 C	1	アジア事情 B	2	TOEIC トレーニング B	2
初級中国語 D	1	スポーツ A	2	TOEIC トレーニング C	2
応用中国語 A	1	スポーツ B	2	TOEIC トレーニング D	2
応用中国語 B	1	心理学	2	海外スタディ I	2
応用中国語 C	1	日本国憲法	2	海外スタディ II	2
応用中国語 D	1	人権論	2	グローバルインターンシップ I	2
初級韓国語 A	1	現代と法	2	グローバルインターンシップ II	2
初級韓国語 B	1	くらしと現代経済	2	グローバルボランティア I	2
初級韓国語 C	1	社会学	2	グローバルボランティア II	2
初級韓国語 D	1	北海道社会論	2	日本語を教える A	2
応用韓国語 A	1	教育学	2	日本語を教える B	2
応用韓国語 B	1	現代ビジネス論	2	専門科目	
応用韓国語 C	1	現代の福祉	2	実用英語	
応用韓国語 D	1	自然科学概論	2	英文講読 A	2
日本語 A	1	環境論	2	英文講読 B	2
日本語 B	1	健康科学	2	英文講読 C	2
日本語 C	1	スポーツと健康	2	英文講読 D	2
日本語 D	1	キャリア・総合科目群		Oral Communication A	2
応用日本語 A	1	(キャリア)		Oral Communication B	2
応用日本語 B	1	キャリア数学 A	1	Oral Communication C	2
論述・作文 A	2	キャリア数学 B	1	Oral Communication D	2
論述・作文 B	2	キャリア数学 C	1	English Writing A	2
コンピュータ基礎 A	2	職業と人生 A	2	English Writing B	2
コンピュータ基礎 B	2	職業と人生 B	2	English Writing C	2
コンピュータ応用 A	2	職業と人生 C	2	英語圏の社会 A	2
コンピュータ応用 B	2	職業と人生 D	2	英語圏の社会 B	2
コンピュータ応用 C	2	企業の経営と仕事	2	英語コミュニケーション論 A	2
人文・社会・健康・自然科目群		キャリアデザイン演習 A	2	英語コミュニケーション論 B	2
哲学	2	キャリアデザイン演習 B	2	Business English A	2
倫理学	2	(総合)		Business English B	2
宗教学	2	教養ゼミナール A	2	Speech Making A	2
世界の言語と日本語	2	教養ゼミナール B	2	Speech Making B	2
言語と社会	2	全学共通特別演習 A	2	CALL 演習	2
生命科学	2	全学共通特別演習 B	2	Current English	2
物理学	2	全学共通特別演習 C	2	Discussion	2
地学	2	全学共通特別演習 D	2	資格・検定英語	2
統計学	2	地域連携科目群		英語学	
言語と数理	2	地域貢献 A	2	英語文法論 A	2
地球の科学	2	地域貢献 B	2	英語文法論 B	2
日本史	2	地域貢献 C	2	英語音声学 A	2
北海道史	2	地域貢献 D	2	英語音声学 B	2
日本近代史	2	地域貢献活動 A	1	英語学 A	2
世界史 A	2	地域貢献活動 B	1	英語学 B	2
世界史 B	2	地域貢献活動 C	1	英米文学	

英米文学への誘い	2	応用独語B	1	生命科学	2
英米文学史A	2	応用独語C	1	生物進化	2
英米文学史B	2	応用独語D	1	北海道の生物	2
英米文学史C	2	初級仏語A	1	物理学	2
英米文学の世界A	2	初級仏語B	1	地学	2
英米文学の世界B	2	初級仏語C	1	統計学	2
英米文学の世界C	2	初級仏語D	1	言語と数理	2
英米文学の世界D	2	応用仏語A	1	地球の科学	2
英語コミュニケーション		応用仏語B	1	日本史	2
コミュニケーションスキルズ基礎	2	応用仏語C	1	北海道史	2
異文化コミュニケーションスキルズA	2	応用仏語D	1	日本近代史	2
異文化コミュニケーションスキルズB	2	初級中国語A	1	アジア史	2
英米文化		初級中国語B	1	欧米史	2
英米文化論A	2	初級中国語C	1	中東イスラム史	2
英米文化論B	2	初級中国語D	1	日本文学	2
留学・観光英語A	2	応用中国語A	1	外国文学	2
留学・観光英語B	2	応用中国語B	1	世界の民族音楽	2
英米史A	2	応用中国語C	1	映像文化	2
英米史B	2	応用中国語D	1	ヨーロッパの美術	2
英米社会研究A	2	初級韓国語A	1	東洋の美術	2
英米社会研究B	2	初級韓国語B	1	文化人類学	2
演習		初級韓国語C	1	日本語を教えるA	2
専門ゼミナールA	2	初級韓国語D	1	日本語を教えるB	2
専門ゼミナールB	2	応用韓国語A	1	日本事情A	2
専門ゼミナールC	2	応用韓国語B	1	日本事情B	2
専門ゼミナールD	2	応用韓国語C	1	アジア事情A	2
卒業論文	6	応用韓国語D	1	アジア事情B	2
		日本語A	1	スポーツA	2
		日本語B	1	スポーツB	2
		日本語C	1	心理学	2
		日本語D	1	日本国憲法	2
		応用日本語A	1	人権論	2
		応用日本語B	1	現代と法	2
		論述・作文A	2	くらしと現代経済	2
		論述・作文B	2	社会学	2
		コンピュータ基礎A	2	北海道社会論	2
		コンピュータ基礎B	2	教育学	2
		コンピュータ応用A	2	現代ビジネス論	2
		コンピュータ応用B	2	現代の福祉	2
		コンピュータ応用C	2	現代と情報	2
		コンピュータ応用D	2	生態学	2
		人文・社会・健康・自然科目群		環境論	2
		哲学	2	健康科学	2
		倫理学	2	スポーツと健康	2
		宗教学	2	日本史概説	2
		生命と環境の倫理	2	西洋史概説	2
		人間の言語のしくみ	2	東洋史概説	2
		世界の言語と日本語	2	人文地理学概説	2
		言語と社会	2	自然地理学概説	2
		言語文化論	2	地誌学概説	2
人文学部臨床心理学科					
授業科目	単位数				
教養科目					
基礎科目群					
英語ⅠA	1				
英語ⅡA	1				
英語ⅠB	1				
英語ⅡB	1				
英語ⅢA	1				
英語ⅢB	1				
英語ⅣA	1				
英語ⅣB	1				
応用英語A	1				
応用英語B	1				
応用英語C	1				
応用英語D	1				
初級独語A	1				
初級独語B	1				
初級独語C	1				
初級独語D	1				
応用独語A	1				

心理学概説	2	心理学研究法B (心理統計法)	2	盤 (基礎)	
法学概説	2	心理学基礎実験	2	精神保健福祉相談援助の基	2
経済学概説	2	臨床心理学演習 I	2	盤 (専門)	
キャリア・総合科目群		臨床心理学演習 II	2	精神保健福祉の理論と相談	4
(キャリア)		(専修実習科目)		援助の展開 A	
キャリア数学A	1	臨床心理学基礎実習 (カウンセ	2	精神保健福祉の理論と相談	4
キャリア数学B	1	セリング)		援助の展開 B	
キャリア数学C	1	心理アセスメント実習 (知	2	精神保健福祉に関する制度	4
職業と人生 I	2	能・性格・発達検査)		とサービス	
職業と人生 II	2	応用実習 A (グループワーク)	2	精神障害者の生活支援システム	2
職業と人生 III	2	応用実習 B (芸術療法)	2	精神保健福祉援助演習 (基礎)	2
職業と人生 IV	2	応用実習 C (施設体験実習)	2	精神保健福祉援助演習 (専門)	4
企業の経営と仕事	2	(専修科目)		精神保健福祉援助実習指導	3
(総合)		心理療法A (探索的心理療法)	2	精神保健福祉援助実習	7
教養ゼミナールA	2	心理療法B (認知行動療法)	2	卒業論文	6
教養ゼミナールB	2	発達心理臨床A (幼児・児	2		
全学共通特別演習A	2	童・青年期臨床)			
全学共通特別演習B	2	発達心理臨床B (成人・老年	2		
全学共通特別演習C	2	期臨床)			
全学共通特別演習D	2	発達心理学A	2		
地域貢献A	2	障害者・障害児心理学	2		
地域貢献B	2	心理学研究の倫理と関連法規	2		
地域貢献C	2	講読演習A	2		
地域貢献D	2	講読演習B	2		
地域貢献活動A	1	臨床心理学的地域援助論	2		
地域貢献活動B	1	認知心理学	2		
地域貢献活動C	1	社会心理学A	2		
地域貢献活動D	1	家族心理学	2		
グローバル科目群		心理学概論	2		
異文化グループワークA	2	学習・言語心理学	2		
異文化グループワークB	2	神経・生理心理学	2		
プロジェクトマネジメント入門	2	マスメディア論	2		
TOEICトレーニングA	2	感情・人格心理学	2		
TOEICトレーニングB	2	心理臨床特殊講義 (医療心理	2		
TOEICトレーニングC	2	臨床関連)			
TOEICトレーニングD	2	精神医学	2		
海外スタディ I	2	スクールカウンセリングの理論と実際	2		
海外スタディ II	2	教育心理学A	2		
グローバルインターンシップI	2	教育方法論	2		
グローバルインターンシップII	2	犯罪心理学	2		
グローバルボランティア I	2	裁判心理学	2		
グローバルボランティア II	2	身体心理療法	2		
専門科目		リハビリテーション臨床	2		
(専修基礎科目)		障害者福祉論	2		
臨床心理基礎ゼミナール	2	社会福祉論A	2		
臨床心理学概論A	2	児童福祉論	2		
臨床心理学概論B	2	高齢者福祉論A	2		
パーソナリティ論	2	精神医学概論	2		
心理アセスメント	2	精神保健の課題と支援	4		
心理学研究法A (実験・調査法)	2	精神保健福祉相談援助の基	2		

人文学部こども発達学科	
授業科目	単位数
教養科目	
基礎科目群	
英語 I A	1
英語 II A	1
英語 I B	1
英語 II B	1
英語 III A	1
英語 III B	1
英語 IV A	1
英語 IV B	1
論述・作文A	2
論述・作文B	2
コンピュータ基礎A	2
コンピュータ基礎B	2
人文・社会・健康・自然科目群	
生命科学	2
地学	2
地球の科学	2
日本史	2
日本文学	2
世界の民族音楽	2
ヨーロッパの美術	2
東洋の美術	2
スポーツA	2
スポーツB	2
心理学	2
日本国憲法	2
教育学	2
現代の福祉	2
健康科学	2

心理学概説	2	生徒指導・進路指導論	2	(演習)	
地域連携科目群		教職実践演習 (小)	2	子ども発達学基礎ゼミナールA	2
地域貢献A	2	教職基礎演習	2	子ども発達学基礎ゼミナールB	2
地域貢献B	2	教職特別演習	2	専門ゼミナールA	2
地域貢献C	2	教育課程論 (小)	2	専門ゼミナールB	2
地域貢献D	2	介護等体験	1	卒業研究	4
地域貢献活動A	1	健康教育概論	2	(小学校教職課程科目)	
地域貢献活動B	1	国語科指導法	2	国語概説 I	2
地域貢献活動C	1	算数科指導法	2	国語概説 II	2
地域貢献活動D	1	理科指導法	2	算数概説	2
専門科目		社会科指導法	2	理科概説	2
(心理・発達)		生活科指導法	2	社会科概説	2
発達心理学A	2	音楽科指導法	2	生活科概説	2
発達心理学B	2	図画工作科指導法	2	音楽 I	2
教育心理学A	2	家庭科指導法	2	音楽 II	2
教育心理学B	2	体育科指導法	2	図画工作 I	2
保育の心理学	2	小学校英語指導法	2	図画工作 II	2
子どもの理解と援助	1	地域連携マネジメント	2	家庭科概説	2
社会心理学A	2	総合的な学習の時間の指導法	2	子どもの体育 I	2
社会心理学B	2	生涯学習概論A	2	子どもの体育 II	2
子どもの発達と文化	2	生涯学習概論B	2	子どもの英語	2
自然環境と子ども	2	生涯学習支援論A	2	教育実習	5
コミュニケーションと子ども発達	2	生涯学習支援論B	2		
子どもの発達と栄養	2	(保育)			
子どもの発達と芸術	2	保育原理	2		
子ども論特殊講義	2	保育者論	2		
(社会・福祉・教育)		保育相談支援	1		
社会福祉論A	2	保育の計画と評価	2		
社会福祉論B	2	保育内容総論	1		
児童福祉論	2	保育内容A (健康と環境)	2		
児童福祉特論	2	保育内容B (コミュニケーション)	1		
障害者福祉論	2	保育内容C (ことば・表現)	2		
教育社会学	2	保育内容の理解と方法 I	2		
家族社会学	2	保育内容の理解と方法 II	2		
社会的養護	2	音楽表現	2		
子ども家庭支援論	2	身体表現	2		
特別支援教育論 (小)	2	造形表現	2		
社会教育経営論	4	子ども家庭支援の心理学	2		
社会教育課題研究 I	2	子どもの保健	2		
社会教育課題研究 II (社会教育実習を含む)	2	子どもの健康と安全	1		
教職入門 (小)	2	乳児保育	2		
教育相談 (小)	2	乳児保育演習	1		
教育方法・技術論 (小)	2	障害児保育演習	2		
子どもの発達と教育	2	社会的養護内容	1		
子どもの権利と教育	2	保育実習 I A	2		
教育学概論 (小)	2	保育実習 I B	2		
学校経営論 (小)	2	保育実習 II	2		
道徳の理論と指導法 (小)	2	保育実習指導 I	2		
特別活動の指導法	2	保育実習指導 II	2		
		保育実践演習	2		
				心理学部臨床心理学科	
				授業科目	単位数
				教養科目	
				基礎科目群	
				英語 I A	1
				英語 II A	1
				英語 I B	1
				英語 II B	1
				英語 III A	1
				英語 III B	1
				英語 IV A	1
				英語 IV B	1
				論述・作文 A	2
				論述・作文 B	2
				コンピュータ基礎 A	2
				コンピュータ基礎 B	2
				人文・社会・健康・自然科目群	
				哲学	2
				倫理学	2
				宗教学	2
				世界の言語と日本語	2
				生命科学	2
				地学	2
				地球の科学	2
				北海道史	2
				日本国憲法	2

北海道社会論	2	社会心理学A	2	教養科目 基礎科目群 英語 I A 1 英語 II A 1 英語 I B 1 英語 II B 1 英語 III A 1 英語 III B 1 英語 IV A 1 英語 IV B 1 応用英語 A 1 応用英語 B 1 応用英語 C 1 応用英語 D 1 初級独語 A 1 初級独語 B 1 初級独語 C 1 初級独語 D 1 応用独語 A 1 応用独語 B 1 応用独語 C 1 応用独語 D 1 初級仏語 A 1 初級仏語 B 1 初級仏語 C 1 初級仏語 D 1 応用仏語 A 1 応用仏語 B 1 応用仏語 C 1 応用仏語 D 1 初級中国語 A 1 初級中国語 B 1 初級中国語 C 1 初級中国語 D 1 応用中国語 A 1 応用中国語 B 1 応用中国語 C 1 応用中国語 D 1 初級韓国語 A 1 初級韓国語 B 1 初級韓国語 C 1 初級韓国語 D 1 応用韓国語 A 1 応用韓国語 B 1 応用韓国語 C 1 応用韓国語 D 1 日本語 A 1 日本語 B 1 日本語 C 1 日本語 D 1
教育学	2	社会心理学B	2	
現代の福祉	2	キャリアカウンセリング論	2	
健康科学	2	産業・組織心理学	2	
スポーツと健康	2	社会・集団・家族心理学A	2	
障害学	2	社会・集団・家族心理学B	2	
キャリア科目群		コミュニティ心理学	2	
職業と人生A	2	福祉心理学	2	
職業と人生B	2	社会福祉論A	2	
職業と人生C	2	社会福祉論B	2	
職業と人生D	2	精神保健福祉論	2	
企業の経営と仕事	2	障害者福祉論	2	
専門科目		児童福祉論	2	
(専修基礎科目)		精神疾患とその治療	2	
心理学	2	トラウマと災害の心理学	2	
心理学概論	2	リハビリテーション臨床	2	
臨床心理基礎ゼミナールA	2	人体の構造と機能及び疾病	2	
臨床心理基礎ゼミナールB	2	健康・医療心理学	2	
臨床心理学概論	2	心理療法A (探索的心理療法)	2	
心理学的支援法	2	心理療法B (認知行動療法)	2	
臨床心理応用ゼミナールA	2	遊戯療法	2	
臨床心理応用ゼミナールB	2	精神分析的心理療法	2	
臨床心理学演習 I	2	身体心理療法	2	
臨床心理学演習 II	2	心理学特殊講義A	2	
心理学研究法	2	心理学特殊講義B	2	
心理学統計法	2	発達心理臨床A (幼児・児童・青年期臨床)	2	
感情・人格心理学	2	発達心理臨床B (成人・老年期臨床)	2	
心理的アセスメント	2	司法・犯罪心理学A	2	
心理学実験	2	司法・犯罪心理学B	2	
(専修実習科目)		スクールカウンセリングの理論と実際	2	
心理演習	4	講読演習A	2	
心理アセスメント実習 (知能・性格・発達検査)	2	講読演習B	2	
応用実習A (グループワーク)	2	心理学課題演習	2	
応用実習B (芸術療法)	2	裁判心理学	2	
公認心理師の職責	2	臨床心理学特別講義A	2	
心理実習	3	臨床心理学特別講義B	2	
関係行政論	2	卒業論文	6	
(専修科目)		(心理学関連科目)		
知覚・認知心理学A	2	産業社会学	2	
知覚・認知心理学B	2	ジェンダーの社会学	2	
学習・言語心理学	2	家族社会学	2	
神経・生理心理学	2	公的扶助論	2	
発達心理学A	2	障害児・者教育論	2	
発達心理学B	2	コミュニケーションスキルズ基礎	2	
教育・学校心理学A	2			
教育・学校心理学B	2			
乳幼児心理学	2			
障害者・障害児心理学	2			
青年心理学	2			
		法学部法律学科		
		授業科目	単位数	

応用日本語A	1	教養ゼミナールA	2	模擬裁判ゼミナールII	2
応用日本語B	1	教養ゼミナールB	2	基礎ゼミナールA	2
論述・作文A	2	全学共通特別演習A	2	基礎ゼミナールB	2
論述・作文B	2	全学共通特別演習B	2	キャリアデザイン科目	
コンピュータ基礎A	2	全学共通特別演習C	2	情報システムの基礎	2
コンピュータ基礎B	2	全学共通特別演習D	2	社会と情報	2
コンピュータ応用A	2	地域連携科目群		IT演習A	2
コンピュータ応用B	2	地域貢献A	2	IT演習B	2
コンピュータ応用C	2	地域貢献B	2	社会調査入門	2
人文・社会・健康・自然科目群		地域貢献C	2	キャリアスキル基礎A	2
哲学	2	地域貢献D	2	キャリアスキル基礎B	2
倫理学	2	地域貢献活動A	1	キャリアスキル応用A	2
宗教学	2	地域貢献活動B	1	キャリアスキル応用B	2
世界の言語と日本語	2	地域貢献活動C	1	キャリア数学A	1
言語と社会	2	地域貢献活動D	1	キャリア数学B	1
生命科学	2	グローバル科目群		キャリア数学C	1
物理学	2	異文化グループワークA	2	職業を知る	2
地学	2	異文化グループワークB	2	職業と人生A	2
統計学	2	プロジェクトマネジメント入門	2	職業と人生B	2
言語と数理	2	TOEICトレーニングA	2	職業と人生C	2
地球の科学	2	TOEICトレーニングB	2	職業と人生D	2
日本史	2	TOEICトレーニングC	2	企業の経営と仕事	2
北海道史	2	TOEICトレーニングD	2	キャリアデザイン演習A	2
日本近代史	2	海外スタディI	2	キャリアデザイン演習B	2
世界史A	2	海外スタディII	2	コース専門科目	
世界史B	2	グローバルインターンシップI	2	アドバンストコース科目	
日本文学	2	グローバルインターンシップII	2	憲法C（訴訟）	2
外国文学	2	グローバルボランティアI	2	法制史	2
世界の民族音楽	2	グローバルボランティアII	2	法職特別演習A	2
ヨーロッパの美術	2	日本語を教えるA	2	法職特別演習B	2
東洋の美術	2	日本語を教えるB	2	法職特別演習C	2
アジア事情A	2	専門科目		法職特別演習D	2
アジア事情B	2	学部コア科目		判例ゼミナール	2
スポーツA	2	憲法入門	2	法職ゼミナールI	2
スポーツB	2	憲法A（人権）	2	法職ゼミナールII	2
心理学	2	憲法B（統治機構）	2	スタンダードコース科目	
日本国憲法	2	民法入門	2	スポーツ法A	2
人権論	2	民法A（総則・物権）	4	スポーツ法B	2
現代と法	2	民法B（債権）	4	日本の法社会史	2
くらしと現代経済	2	民法C（親族・相続）	2	行政学特論A	2
社会学	2	刑法総論I	2	行政学特論B	2
北海道社会学	2	刑法総論II	2	国際金融論	2
教育学	2	政治学	2	国際経済論I	2
現代ビジネス論	2	行政学	2	国際経済論II	2
現代の福祉	2	法学スキル基礎	2	社会政策I	2
自然科学概論	2	法学スキル応用	2	社会政策II	2
環境論	2	経済学入門A	2	日本経済論I	2
健康科学	2	経済学入門B	2	日本経済論II	2
スポーツと健康	2	社会システム論	2	キャリアアッププログラムコース科目	
総合科目群		模擬裁判ゼミナールI	2	地方財政論	2

情報セキュリティ論	2	公務員対策特別演習G	2	マクロ経済学 I	2
ウェブデザイン論 I	2	公務員対策特別演習H	2	アドバンストコース・キャリアアップ	
ウェブデザイン論 II	2	海外フィールドワーク A	2	プログラムコース共通科目	
情報社会論	2	海外フィールドワーク B	2	行政法 A (作用法)	2
社会調査基礎演習	2	海外フィールドワーク C	2	行政法 B (組織法)	2
社会調査演習	4	地域インターンシップ A	2	行政法 C (救済法)	2
社会調査方法論	2	地域インターンシップ B	2	税法 I (概説)	2
現代社会の基礎	2	外国書講読 A	2	税法 II (法人税法)	2
データ解析基礎 I	2	外国書講読 B	2	財政学 I	2
データ解析基礎 II	2	法政特殊講義 A	2	財政学 II	2
データ解析	2	法政特殊講義 B	2	スタンダードコース・キャリアアップ	
マルチメディア処理論 I	2	法政特殊講義 C	2	プログラムコース共通科目	
マルチメディア処理論 II	2	法政特殊講義 D	2	ジェンダーと法	2
アドバンストコース・スタンダードコ		法政特殊講義 E	2	国際関係論	2
ース・キャリアアッププログラムコー		法政特殊講義 F	2	情報と法	2
ス共通科目		法政特殊講義 G	2	地方自治論	2
会社法 A (ガバナンス)	2	法政特殊講義 H	2	地域社会論	2
会社法 B (ファイナンス)	2	法政総合講座 A	2	地域メディア論	2
会社法 C (組織再編)	2	法政総合講座 B	2	北海道経済論 A	2
労働法 A	2	法政総合講座 C	2	北海道経済論 B	2
労働法 B	2	卒業論文	4	ファイナンシャル・プランニング A	2
社会保障法	2	アドバンストコース・スタンダードコース共通科目		ファイナンシャル・プランニング B	2
公共政策論	2	刑法各論 I	2	ファイナンシャル・プランニング C	2
知的財産法 A (著作権法その他)	2	刑法各論 II	2	ファイナンシャル・プランニング D	2
知的財産法 B (特許法その他)	2	商法総則・商行為法	2	教職科目 (教科に関する専門的事項)	
専門ゼミナール I	4	手形法・小切手法	2	日本史概説 (教)	2
専門ゼミナール II	4	民事訴訟法 I	2	西洋史概説 (教)	2
専門ゼミナール III	2	民事訴訟法 II	2	東洋史概説 (教)	2
専門ゼミナール IV	2	民事法特論	2	人文地理学概説 (教)	2
公務員対策特別演習 A	2	刑事訴訟法 I	2	自然地理学概説 (教)	2
公務員対策特別演習 B	2	刑事訴訟法 II	2	地誌学概説 (教)	2
公務員対策特別演習 C	2	刑事政策	2		
公務員対策特別演習 D	2	国際法	2		
公務員対策特別演習 E	2	近代政治思想	2		
公務員対策特別演習 F	2	ミクロ経済学 I	2		

教職科目

授業科目	単位数
教職入門（中・高）	2
教育学概論（中・高）	2
教育心理学	2
学校経営論（中・高）	2
商業科教育法A	2
商業科教育法B	2
社会科教育法A	2
社会科教育法B	2
社会科教育法C	2
社会科教育法D	2
地理歴史科教育法A	2
地理歴史科教育法B	2
公民科教育法A	2
公民科教育法B	2
英語科教育法A	2
英語科教育法B	2
英語科教育法C	2
英語科教育法D	2
福祉科教育法A	2
福祉科教育法B	2
道徳の理論と指導法（中・高）	2
教育課程論（中・高）	2
教育方法・技術論（中・高）	2
生徒指導論（進路指導を含む。）	2
教育相談（中・高）	2
教職特講	2
教職実践演習（中・高）	2
教育実習A	5
教育実習B	3
特別支援教育論（中・高）	2
特別支援教育実践研究	2
総合的な学習の時間と特別活動の指導法	2
介護等体験	1

社会教育主事の資格を得させるための科目

授業科目	単位数		履修年次	修得要件
	必修	選択		
生涯学習概論A	2		1・2	4単位必修
生涯学習概論B	2		1・2	
生涯学習支援論A	2		1・2	4単位必修
生涯学習支援論B	2		1・2	
社会教育経営論	4		1・2・3	4単位必修
社会教育課題研究Ⅰ	2		3	4単位必修
社会教育課題研究Ⅱ（社会教育実習を含む）	2		3	
教育社会学		2	2・3	8単位以上 選択必修
家族社会学		2	2・3	

博物館概論	2	1・2	
博物館情報・メディア論	2	1・2	
地域メディア論	2	3	
社会福祉論A	2	1・2	
社会福祉論B	2	1・2	
教育学概論（中・高）	2	1	
教育学概論（小）	2	1・2・3	
健康教育概論	2	2・3・4	
子ども論特殊講義	2	1・2・	3・4
子どもの発達と芸術	2	2・3	

備考
生涯学習概論A、生涯学習概論Bは社会教育主事講習等規程（以下「規程」という。）の生涯学習概論に、生涯学習支援論A、生涯学習支援論Bは規程の生涯学習支援論に、教育社会学、家族社会学、博物館概論、博物館情報・メディア論、地域メディア論、社会福祉論A、社会福祉論B、教育学概論（中・高）、教育学概論（小）、健康教育概論、子ども論特殊講義、子どもの発達と芸術は規程の社会教育特講にそれぞれ該当する科目である。

学芸員の資格を得させるための科目

授業科目	単位数		履修年次	修得要件
	必修	選択		
生涯学習概論A	2		2・3	2単位必修
博物館概論	2		1・2	2単位必修
博物館経営論	2		2・3	2単位必修
博物館資料論	2		2・3	2単位必修
博物館資料保存論	2		2・3	2単位必修
博物館展示論	2		2・3	2単位必修
博物館教育論	2		1・2	2単位必修
博物館情報・メディア論	2		1・2	2単位必修
博物館実習	3		3・4	3単位必修
考古学A		2	1・2	4科目8単 位以上選択 必修
考古学B		2	1・2	
民俗学A		2	1・2	
民俗学B		2	1・2	
地学		2	1・2	
地球の科学		2	1・2	
ヨーロッパの美術		2	1・2	
東洋の美術		2	1・2	
自然科学概論		2	1・2	
文化財概論		2	2・3	
地域文化史		2	2・3	

備考
生涯学習概論Aは博物館法施行規則（以下「同規則」という。）に定める生涯学習概論に、考古学A、考古学Bは同規則の考古学に、民俗学A、民俗学Bは同規則の民俗学に、地学、地球の科学は同規則の地学に、ヨーロッパの美術、東洋の美術は同規則の美術史に、自然科学概論は同規則の自然科学史に、文化財概論、地域文化史は同規則の文化史にそれぞれ該当する科目である。

別表第2 学費納入金一覧（第40条関係）

1 経営学部・経済学部・人文学部・心理学部・法学部

(1) 令和2年度入学生適用

(単位 円)

項目		納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度	入学金		120,000		120,000
	授業料		370,000	370,000	740,000
	教育充実費		90,000	90,000	180,000
	計		580,000	460,000	1,040,000
令和3年度以降	授業料		370,000	370,000	740,000
	教育充実費		90,000	90,000	180,000
	計		460,000	460,000	920,000

注：令和2年度の前期の納期は入学手続き時とする。

(2) 令和元年度入学生適用

(単位 円)

項目		納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度以降	授業料		370,000	370,000	740,000
	教育充実費		90,000	90,000	180,000
	計		460,000	460,000	920,000

(3) 平成30年度入学生適用

(単位 円)

項目		納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度以降	授業料		390,000	390,000	780,000
	教育充実費		60,000	60,000	120,000
	計		450,000	450,000	900,000

2 経営学部・経済学部・人文学部・法学部

(1) 平成29年度から平成26年度入学生適用

(単位 円)

項目		納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度以降	授業料		390,000	390,000	780,000
	教育充実費		60,000	60,000	120,000
	計		450,000	450,000	900,000

3 経営学部・経済学部・人文学部・法学部

(1) 平成25年度及び平成24年度入学生適用

(単位 円)

項目		納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度以降	授業料		461,000	461,000	922,000
	計		461,000	461,000	922,000

(2) 平成23年度入学生適用

(単位 円)

項目	納期	前期 4月20日	後期 9月30日	合計
令和2年度	授業料	461,000	461,000	922,000
	計	461,000	461,000	922,000